

<p>岡田 真美子 (教授) (環境宗教学)</p> <p>平成 18 年度の ゼミ生 3 年生 4 名 4 年生 4 名 博士前期 0 名 博士後期 3 名 ゼミ生受け入れ 予定数最大 5 名</p>	<p>○専門ゼミの概要 基本的立場：客観科学・社会科学を参照しながら、宗教的感性を切り口として環境における存在間の関係性、特に人的ネットワークの問題をその背景も含めて幅広く深く扱う。</p> <p>ゼミの進め方：文献輪読・精読とディスカッションによる知的基礎体力養成と各自の研究の進捗報告・全体討議。ゼミ生以外のオブザーバ参加あり。</p> <p>キーワード：縁、日本文化、合意形成、地域通貨、NPO、環境学習、県の政策、先行/並行履修科目：(必須)コミュニケーション系、文化人類学系 (希望)化学系科目</p> <p>ゼミ生の就職先：神野病院、読売 DM、(財)兵庫県中小企業振興公社 姫路 SOHO サポートセンター、創造学園エディック、タカタニ、HIS、ファイブフォックス、大学院進学など</p> <p>ゼミ生取得資格：秘書検定 2 級、英語検定準 1 級、色彩検定 2 級、シスアド他</p> <p>○主な学部担当科目・大学院担当科目 環境宗教学 I,II, 環境文献購読、環境宗教学特論(大学院) 基礎ゼミ、フィールドワーク、科学と宗教 (遠隔。環境人間学部以外)</p> <p>○卒業研究題目 「コンピュータゲームが子どもに与える影響」(平成 17 年度)「ちょぼらというボランティア・スタイル」「黒を身にまとう文化」「街のパーソナルスペース」「障害者をめぐる共生社会」「実験動物慰霊祭に見る環境思想」(平成 16 年度)</p> <p>○修士論文題目 「社会事業家 城ノブ ― 活動とキリスト教精神」「播磨の地域性とまちづくり ― 西播磨を中心に―」(平成 17 年度)「日本型ネットディと地域ネットワーク」(平成 16 年度)</p>
---	---